

情報公開文書

公益財団法人復康会 倫理審査委員会

項目	内容
委員会開催日	令和8年7月30日
回次	第21回倫理審査委員会
研究課題名	若手看護師がチーム内で意見表出をする要因に関する質的研究
研究実施責任者	沼津中央病院 2病棟 看護課 大川琉華
研究要旨	精神科看護では患者の行動や症状に対する解釈が多様であり、看護師間で意見の相違が生じやすい。本研究は精神科急性期病棟に勤務する若手看護師を対象に半構造化面接を実施し、意見表出行動に影響する要因を質的に明らかにする。 得られたデータは匿名化し、質的帰納的分析を行う。
研究目的	精神科急性期病棟に勤務する若手看護師の意見表出行動に影響を与える個人要因、対人関係要因、組織的要因を明らかにすることである。
研究方法	- 研究デザイン：質的記述式研究 - 研究対象：精神科急性期病棟の臨床経験5年未満の看護師5名程度抽出 - データ収集方法：半構造化面接を実施 - データ分析方法：逐語録を基に質的内容分析を行い、コード化・サブカテゴリー化・カテゴリー化を得て、主要テーマを導出する。
研究期間	2026年7月～2026年12月
倫理的配慮	- 研究協力は任意で拒否による不利益は生じない。 - 研究の目的、方法、倫理的配慮は口頭及び文書で了解を得る。 - データは匿名化し研究以外では使用せず、音声データは分析終了後削除する。
審査会での主な意見	研究計画書はセオリーに従って書けており、倫理的な問題はない。但し、対象人数が少ないので、誘導されやすい細かい質問は再考すべきである。
審議結果	承認

令和 8 年 4 月 1 日

公益財団法人 復康会 倫理審査委員

委嘱任期：令和 7 年 10 月 1 日～令和 10 年 9 月 30 日

委員	氏 名	選考理由
理事長	杉 山 直 也	沼津中央病院 院長
病 院 長	長 友 秀 樹	沼津リハビリテーション病院 院長
病 院 長	小 田 理 史	鷹岡病院 院長
事務局長	高 梨 芳 高	本部 事務局長
外部委員	塩 田 美佐代	医療法人社団 真養会 看護介護統括局長 (ア) 医学・医療の専門家等自然科学の有識者
外部委員	重 光 純	弁護士 (イ) 法律学の専門家等人文・社会科学の有識者
外部委員	土 屋 ちか子	社会福祉法人 信愛会 常務理事 (ウ) 一般の立場を代表する者